

血液学 未解決課題に 基礎と臨床の統合で挑む

造血発生から、クローン進化、CAR-T療法まで、
血液研究のいまを俯瞰する最新テキスト

序にかえて 造血研究の潮流.....須田年生 3 (965)

第1章 造血発生

1. 胎生期からの造血幹細胞非依存性造血.....吉本桃子 16 (978)
2. 造血発生研究の新展開.....横溝智雅 24 (986)
3. 造血幹細胞発生を規定する転写因子ネットワークの理解.....田中洋介 30 (992)

第2章 幹細胞の動態・増幅

1. 造血幹細胞の体外増幅と動態・機能解析の最前線.....余語孝夫, 山崎 聡 36 (998)
2. 造血幹細胞ニッチの再定義：多様性と動態.....新井文用 43 (1005)

第3章 成熟細胞

1. 好中球生物学のアップデート..... 森嶋達也 48 (1010)
2. ミトコンドリアによる巨核球・赤血球系前駆細胞の分化制御
..... 成 恩圭, 本橋ほづみ 55 (1017)
3. 造血における巨核球機能・分化多様性の解明
..... 矢作綾野, 塩崎宏子, 石津綾子 61 (1023)

第4章 幹細胞の代謝・老化

1. 代謝制御を介した造血幹細胞運命決定
..... 伊藤恭子, 戸谷治仁, Ayşegül Erdem, 伊藤圭介 68 (1030)
2. プログラム細胞死の非致死性活性化と造血幹細胞老化..... 山下真幸 76 (1038)
3. 造血幹細胞の加齢変化と代謝..... 田久保圭誉 83 (1045)

第5章 エピジェネティクス

1. 代謝とエピジェネティクスの接点..... 阪本貴士, 平尾 敦 89 (1051)
2. 造血幹細胞とエピジェネティック制御..... 岩間厚志 97 (1059)

第6章 幹細胞の感染・免疫

1. ミエロイド系細胞が紡ぐ炎症-造血クロストーク..... 金山剛士, 橋木俊聡 105 (1067)
2. ウイルス感染ストレスが駆動するゲノム・エピゲノム再編成
..... 鈴木佳子, 山岸 誠 111 (1073)
3. 樹状細胞分化の設計図..... 黒滝大翼, 伊藤莞大 118 (1080)
4. 造血生物学から最適化するT細胞再生治療..... 金子 新 126 (1088)

第7章 白血病の基礎

1. 白血病のゲノム・エピゲノムとクローン進化……………越智陽太郎 133 (1095)
2. 骨髄異形成症候群 (MDS) の分子病態……………指田吾郎 140 (1102)
3. 白血病の進展……………雁金大樹 148 (1110)
4. MENIN-MLL 結合を標的とする白血病治療法の開発……………横山明彦 153 (1115)
5. モデルマウスを用いた造血器腫瘍研究……………本田浩章 162 (1124)
6. 造血器腫瘍におけるがんゲノム医療：診断から予後予測，治療法選択まで……………片岡圭亮 171 (1133)

第8章 白血病の臨床

1. ウイルス・ゲノムから読み解く ATL 発がん機構……………松岡雅雄，七條敬文，安永純一郎 177 (1139)
2. 悪性リンパ腫の微小環境研究の最前線……………坂田（柳元）麻実子，藤澤 学，坪井宥璃，内藤 裕，末原泰人 184 (1146)
3. 臨床応用をめざした白血病代謝研究の展開……………川野玄太郎，菊繁吉謙 190 (1152)

第9章 骨髄移植・細胞治療

1. 造血幹細胞移植における GVHD と GVL の分離……………豊嶋崇徳 197 (1159)
2. CAR-T細胞療法の最前線……………保仙直毅 202 (1164)

索引…………… 208 (1170)

血液学を築いた偉人たち

◆ Ernest A. McCulloch 博士, James E. Till 博士, Donald Metcalf 博士	須田年生	8 (970)
◆ Mervin C. Yoder 博士	吉本桃子	23 (985)
◆ Elaine Dzierzak 博士	横溝智雅	29 (991)
◆ Bertie Göttgens 博士	田中洋介	35 (997)
◆ Paul S. Frenette 博士 — 研究に寄り添う心	伊藤圭介	74 (1036)
◆ Emmanuelle Passegué 博士	山下真幸	82 (1044)
◆ Tak W. Mak 博士	阪本貴士	96 (1058)
◆ Daniel G. Tenen 博士	岩間厚志	104 (1066)
◆ Stephen D. Nimer 博士	指田吾郎	147 (1109)
◆ Scott A. Armstrong 博士	横山明彦	161 (1123)
◆ Ihor R. Lemischka 博士	本田浩章	170 (1132)
◆ Charles Bangham 博士	松岡雅雄	183 (1145)
◆ Irving L. Weissman 博士	保仙直毅	207 (1169)